



MY STORY

今や2人に1人の方ががんになる時代…
お客様より闘病秘話やその時の心境について、
貴重なお声をいただきました。



Aさん：福岡県在住・50代・女性・自営業(農家)

Q.加入の経緯は？

もともと名古屋に住んでいて、勤務先を通して自分と両親のがん保険に加入しました。その後、福岡に転居してコスモライフさんをご紹介いただき、かれこれ20年程のお付き合いになります。

Q.ご病気はいつどのようにわかったのですか？

突然でした。平成16年5月ある日の夜、不正出血がありました。そして、次の日の朝、尿意を催さなかったことに気づきました。さらに、お腹がパンパンに張ってきて…いよいよおかしいと思い、泌尿器科にかかりました。そして精密検査の結果、腎臓がんと診断されました。

Q.病名を告げられた時の心境を教えてください。

思いのほかさらっと告げられましたね…当時から本人に告知するものだと聞いていましたが、やっぱり本当なのだと。そして自分の命が短くなるのではないかと、とても不安になりました。でも、不思議と治療に向き合う覚悟も決まってきたんです。腹がすわったというか…。

Q.闘病中、保険はお役に立ちましたか？

とても助かりました。がん保険がなかった時のことを考えたらゾッとします。ただ、自営業なので後々影響が出てきましたが…父もがん保険のお世話になりましたので、本当に助かりました。

Q.病気から11年。現在はどのように過ごしていらっしゃいますか？

今はあまり病院に行っていないですね(笑)年に1回の定期健診はちゃんと受診していますが、10年経ったので先生からはもう来なくても大丈夫と言われました。でも心配なので…。

Q.最後に皆さまにメッセージをお願いします。

当時若くて元気だったので、まさか自分が病気になるとは思っていませんでした。健康診断やがん検診に定期的に行っていれば、もっと早くわかっていたと思います。過信してはダメですね(笑)そして、万一の備えとして最低限でも保険に加入していたら良いと思います。そして、闘病中の方には絶対にあきらめないで欲しいと言いたいです。

帰りに採れたたのお野菜をいただきました！
ご協力どうもありがとうございました。



相続セミナー

コスモライフには、現在3人の相続診断士が在籍中です。
2015年1月より相続税が改定され、今まで相続税の対象にならなかった方も、対象になる可能性が高くなりました。
とはいえ、【相続税】は全ての方が対象になるわけではありません。しかし、【相続】は全ての方が対象となります。
私達、相続診断士は、【相続】に関する【争いを減らし、笑顔を増やす】ことを目的として、皆様の相続に関するお悩みにお応えしております。



3月9日、コスモライフ本社にて、相続セミナーを開催いたしました。
10名のお客様に参加いただき、今回は、エンディングノート作成を中心に、お話をしてまいりました。
エンディングノート、皆様は書いていらっしゃいますか？
「私は、まだまだ元気だし、必要ないよ！」「うちには財産なんてないから」「私が居なくなった後は、家族が何とかするでしょう？」「そんなの縁起でもない」…様々な理由で、用意していない方もいらっしゃると思います。



エンディングノートとは【家族へのこすお手紙】です。
元気かどうか、財産の有無も関係なく、家族への想いは、皆様お持ちではないですか？

次回、エンディングノートセミナーを9月に開催予定としております。ご希望の方は、是非ご連絡下さい。ご家族、ご友人と共にご参加ください。

カクシゴト

今回は、ご家族にも保険の契約内容をお知らせしていただく必要があることをお話しします。



〈事例〉お母様が高齢となられた娘様からの給付請求

いつものように、近所まで買い物に出かけた母。帰り道、車を避けようとしてつまずき、転倒。腕を複雑骨折。手術が必要となり、3ヶ月の入院。母から「保険に入っているから」と、入院の請求を依頼された娘。保険会社に請求してみると、既に保障期間は終わっていた。

このような事態を招かない為にも、特に契約者が高齢になられている方の場合には、ご家族同席で保障の確認をお願いしたいのです。
保険は「入っているという安心」から「役に立ったという安心」へと変化します。私達は、ご契約の皆様をお守りしていく為にも、契約時には
①ご家族の同席 ②後日、お電話での確認 ③担当社員と上席社員の同行 ④複数回の面談のいずれかに対応しております。ご契約の際は、よろしく願いいたします。